

サクラ*1 (樹木類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人畜 毒 性	使用 時期 (日数) *	使 用 回 数	て ん ぐ 巢 病	幼 果 菌 核 病	ゆ 合 促 進	ア ブ ラ ム シ 類	イ ラ ガ 類	カ イ ガ ラ ム シ 類	カ ミ キ リ ム シ 類	ケ ム シ 類	ア メ リ カ シ ロ ヒ ト リ	モ ン ク ロ シ ヤ チ ホ コ	コ ス カ シ バ	ク ビ ア カ ツ ヤ カ ミ キ リ	ツ ヤ ハ ダ ゴ マ ダ ラ カ ミ キ リ
サンリット水	3		*g	3		◎											
トップジンM水 [㊦]	1		*j	5		◎											
トップジンMペースト	1		*f	5	◎												
チューリサイド水	11A		*a	-								◎	◎				
チューンアップ顆水	11A		*a	-								◎	◎				
トアローFLCT	11A		*a	-								◎	◎				
バシレックス水	11A		*a	-								◎	◎				
スプレーオイル	UNM		*i	-					◎								
バイオリサ・カミキリ	-		*L	-												確	
スカシパコンL	-		*d	-											◎		
オリオン水40	1A	劇	*a *b	5							◎	◎	◎			◎	
リラークDF	1A	劇	*a	5								◎					
オルトラン水	1B		*a	5								◎	◎				
カルホス乳	1B		*a *L	6					◎		◎	◎	◎				◎
ジェイエース溶	1B		*a	5								◎	◎				
スミチオン乳	1B		*L	6												◎	
スミパイン乳	1B		*b	6											◎		
ダイアジノンSLゾル	1B		*a	4								◎					
アグロスリン水	3A		*L	6												◎	
園芸用キンチョールE	3A		*a	6												確	
ロビンフッドエアゾル	3A		-	6												◎	
マブリック水20	3A	劇	*a	2								◎					
アトラック液	4A		*c	3									樹			樹	
ウッドスター液	4A		*n	3												樹	
マツグリーン液2	4A		*m *a *L	1 5				◎	◎		◎	◎	◎			確 確	
モスピラン顆溶	4A	劇	*a	5												◎	
リバイブ液	6		*o	1				樹	樹	樹						樹	樹
ギルバー40液*2	8F		*s	1												確	
ノーモルト乳	15		-	2								◎					
トルネードエースDF	22A		*a *L	4								◎	◎	◎			
ファイントリムDF	22A		L *a	4								◎				◎	
アクセルFL	22B		*a *p	6								◎	◎	◎		確	
ダブルトリガー液	28		*a *r	2								◎	◎	◎		◎	
ロックオン水	28		*a	2								◎	◎	◎			

㊦: チオファネートメチル含有剤 ◎: ペノミル含有剤 ㊦を使用した場合には同じ作での◎は使用しないこと。その逆も同様 (種子への処理および塗布処理を除く、詳細はP. 856 参照)。

*1: 本表は、非食用のサクラの農薬登録を示している。

薬の食用を目的とする場合は、農薬取締法上、野菜類に分類されるので、野菜類の登録農薬が使用でき

るが、本表記載の剤、及び樹木類の登録農薬は使用できない。*2: 伐倒木・枯損木での登録

*a: 発生初期 *b: 成虫発生期 *c: 幼虫発生前～幼虫発生期 *d: 成虫発生初期～終期

*e: 剪定時及び病患部削り取り直後 *f: 病枝切除後 *g: 展葉始期～展葉期 *h: 幼虫発生期

*i: 発芽前 *j: 発病初期 *L: 成虫発生初期 *m: 春季～秋季 *n: 新葉展開後～落葉期まで

*o: 発生前～発生期 *p: 使用時期を確認すること *r: 発生前～発生初期 *s: 成虫羽化脱出前

樹: 樹幹注入 確: 薬剤ごとの使用方法を確認すること